

私立大学情報教育協会  
平成28年度  
大学職員情報化研究講習会  
基礎講習コース報告

C班さくらもち

発表テーマ

**寄り添う大学**

## テーマ選定理由(1) 大学の役割

私たちが考えた大学の役割

# 社会で活躍する人材の育成、輩出

役割を果たすために、大学は何をしなければいけないのか

→主体的に学び、経験し、問題解決に取り組む力を養う  
学生生活を提供する

## テーマ選定理由(2) 大学の現状

大学の現状はどうだろうか？

- ・大学のサービスと学生のニーズが一致していない
- ・大学の取り組みが学生に届いていない
- ・学生の問い合わせ先が不明確である

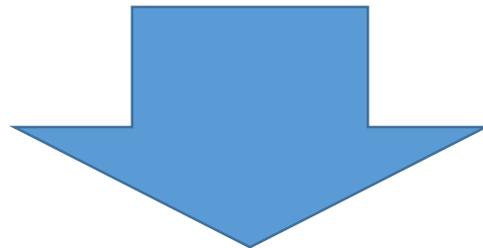
→学生側と大学側とのすれ違い

役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？

学生と大学の情報共有により  
双方のすれ違いをなくす

## テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

- 学生が学びたいと思ったときにそれを叶える環境をととのえる
- 主体的に学ぶきっかけを提供する
- 一人一人のニーズを汲み取る、応える関係を築く



寄り添う大学

## 問題点の深堀

- ・学生の意見を聞くためにポータルサイトなどから学生生活等に関するアンケートを行ってはいる
  - 手間がかかる、個人が特定されやすいなどの理由から回答率は低い
- ・各部署にあった学生からの問い合わせを部署間で共有できていない
- ・各部署の業務内容を把握できていない
- ・学生が大学に対して感じる意見の発信方法がわからない

## 解決策の検討

### ・学生の意見Boxを**端末で**配置する

学生生活のことから授業に関することまで自由に書き込む  
学内の様々な場所に設置(コモンズ、食堂、各窓口の隣、講義室の前など)  
スマホでも確認できるように展開する

#### ICTで行うことのメリット

- ・学生・教職員が内容を共有できる
- ・アーカイブ化できる

### ・ICTに関するFD・SDの実施

職員のICTへの意識改革を行い、積極的に利用する。  
他大学の取り組みを知る機会を設ける。

例えばこんな書き込み、、、

(例①)

Q 学生：食堂の椅子が足りません

A 職員；管財課で検討します！

(例②)

Q 学生：留学したいけど、何から始めたらいいかわかりません

A 職員：国際部では留学フェアを行っています  
一度来てみてください  
お問い合わせは国際部まで000000

## 大学のイノベーションの提案

一人一人のニーズを汲み取る、応える関係を築く

大学と学生のすれ違いをなくし、距離を近づける



解決されたときの姿

この大学に入って良かったと思ってもらえる